

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書はBluetoothワイヤレスポータブルスピーカーの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

**接続のときに必要な情報です**

- 携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称

LBT-SPP300

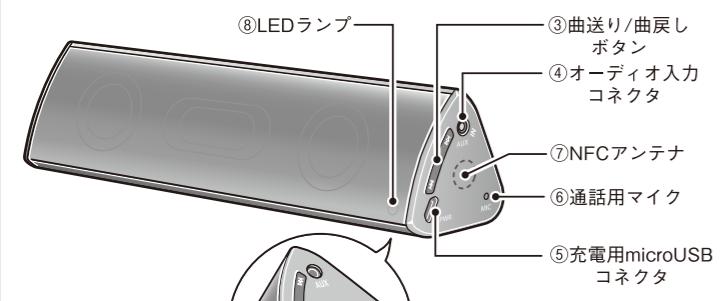
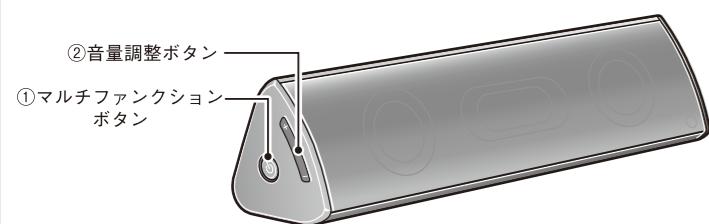
- 入力を求められた際に必要なバスキー

0000(ゼロ4つ)

※バスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

**各部の名称とはたらき**

①マルチファンクションボタン	電源のオン / オフ、ペアリングに使うボタンです。また、音楽再生中にこのボタンを使うと、再生 / 一時停止できます。
②音量調整ボタン (+ / -)	音量を大きくする時は+側を短く押し、音量を小さくする時は-側を短く押します。
③曲送り / 曲戻しボタン (KKI / DDI)	音楽再生中にKKI / DDIを押すと、(曲送り) / (曲戻し)します。
④オーディオ入力コネクタ (AUX)	付属のオーディオケーブルを接続します。Bluetoothに対応していない外部機器との接続に使用します。 ※オーディオ入力コネクタ接続時は、電源がオフになります。 また音量調整は機能しません。接続した機器側で音量調整を行ってください。
⑤充電用 microUSB コネクタ	充電するときに付属の充電用USBケーブルを接続します。
⑥通話用マイク	携帯電話やスマートフォンで通話するときのマイクです。
⑦NFC アンテナ	NFCを使って接続する時に、スマートフォンをかざすアンテナです。
⑧LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、白2色のLEDランプです。
⑨ゴム足	ゴム足のある面がスピーカー底面になります。

**■主要操作一覧**

機能・状態	操作	LED ランプの状態
電源オン	電源がオフのときに約2秒長押し	消灯→白色で1秒点灯、その後1回白色で点滅
電源オフ	電源がオンのときに約4秒長押し	白色で約1秒点灯→消灯
充電中	-	赤色で点灯
充電完了	-	消灯
バッテリー容量不足	-	白色で5秒に3回の点滅※1分毎にアラーム音が鳴ります
ペアリングモード	電源がオフのときに5秒以上長押し	白色ですばやく点滅
電話を受ける / 切る	電話着信中、通話中に1回押す	-

**本製品の使い方****お使いになる前に**

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。  
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

**充電について**

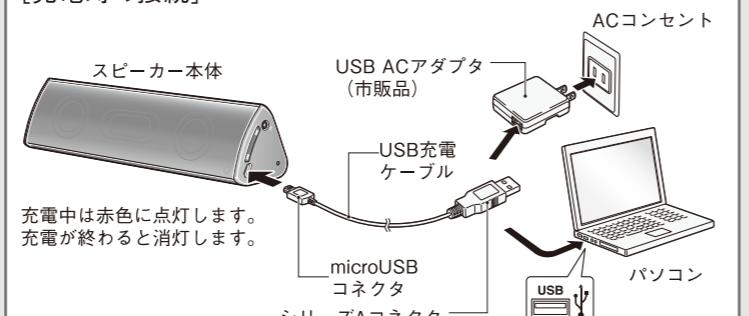
充電時間：約2時間 ※  
充電が完了し、LEDが消灯したら充電ケーブルを取り外してください。  
安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。  
また、充電中は本製品を使用しないでください。  
※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

**1 本製品にUSB充電ケーブルを接続する**

付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを、製品本体の充電用microUSBコネクタに接続します。

**2 パソコンにUSB充電ケーブルを接続する**

付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。  
充電中はLEDランプが赤色に点灯します。

**3 LEDランプが消灯したら充電完了です****[充電時の接続]**

- コネクタの向きに注意して接続します。(逆向きには接続できません)。
- パソコンの電源が入っていないと、電力が供給されません。電源を入れてください。
- パソコンのUSBポートを使用する以外に、市販のUSB ACアダプタやシガーチャージャーからでも充電できます。

**推奨製品**

エレコム社製 USB-ACアダプタ	エレコム社製 USBシガーチャージャー
・AVA-ACU1シリーズ	・MPA-CCU21シリーズ
・AVA-PA10ACUシリーズ	・MPA-CCDU24シリーズ
	・MPA-CRMU21シリーズ

**ペアリング(機器への初期登録)の方法**

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。  
ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覧いただけます。

**1 本製品をペアリングモードにする**

本製品の電源がオフの状態からマルチファンクションボタンを5秒以上長押しして、ペアリングモードにします。  
LEDランプが白色ですばやく点滅し、ペアリングモードになります。

白色ですばやく点滅  
(ペアリングモード)

- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが白色に点滅したらボタンから手を離してから機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-SPP300からの通信を許可する操作」が必要です。

**2 接続先機器から本製品(LBT-SPP300)を検索**

ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。  
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覧いただけます。

**3 接続先機器に本製品(LBT-SPP300)を登録**

携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-SPP300」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。  
LEDランプが5秒ごとに1回白色に点滅すると、ペアリングの完了です。



※3秒ごとに1回の白色点滅の場合、接続がされていません。  
再度ペアリングを試みてください。

(ペアリング完了)

- バスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
- 機器によってはBluetooth 2.1 対応機器、バスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- 機器によって、ペアリング後[接続]操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

**音楽を聴く**

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。  
また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグTV等の音声を聴くことができます。  
※ワンセグ視聴の際にaptXによる音声が再生できない端末もあります。その場合は端末側の設定でaptXをオフにしてください。

**■再生／一時停止**

マルチファンクションボタンを短く押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。  
もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

**■音量を調整する(15段階)**

本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整できます。最大音量時には、トーン音が鳴ります。  
音量を大きくする時は、音量調整ボタンの+を押し、音量を小さくする時は-を押します。  
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。  
※オーディオ入力コネクタ接続時は、製品本体の音量調整は機能しません。  
接続した機器側で音量調整を行ってください。

**■曲送り/曲戻し**

音楽再生中に曲送り／曲戻しボタンのKKIまたはDDIを押します。  
曲送り／曲戻しボタンのKKI：曲送り 曲送り／曲戻しボタンのDDI：曲戻し  
※接続先の機器により機能しない場合があります。

**携帯電話などで通話する**

本製品のマイクは本体の充電用microUSBコネクタのある面に搭載されています。

- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

**■電話を受ける**

接続したスピーカーから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。  
※携帯電話の仕様上、Bluetoothスピーカーに着信メロディは設定できません。

**■電話を切る**

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

**■発信する**

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

**<操作例>**

種類	操作方法
iPhone の場合	発信後→音声出力先に本製品(LBT-SPP300)を選択します。
Android の場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomo の場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
au の場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbank の場合	機種またはモデルによって操作方法が異なります。 ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

※発信後の切り替え方法については、接続した携帯電話に依存します。上記の方法で切り替えができない場合は携帯電話のメーカーに相談、または携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

**■音量を調整する(15段階)**

本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整します。最大音量時には、トーン音が鳴ります。  
音量を大きくする時は、音量調整ボタンの+を押し、音量を小さくする時は-を押します。  
音量を最大にしても希望の音量にならないときは、ペアリングした機器の音量を調整してください。

※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。  
**パソコンで使用する**  
パソコンで音楽聴取・音声チャットをする場合は、パソコン側で音楽の再生/停止、通話の開始/終了の操作を行います。  
操作および設定方法はご使用のソフトウェアやOSにより異なります。  
詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- Bluetoothスピーカー本体 ..... 1台
- AUXケーブル(約80cm) ..... 1本
- 充電用USBケーブル(約90cm) ..... 1本
- 取扱説明書(保証書付) ..... 本書
- 簡単接続ガイド ..... 1枚

## 重要なご注意

付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあります。故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

## 基本仕様

製品型番	LBT-SPP300AV (デバイス名: LBT-SPP300)
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver. 4.0
キャリア周波数	2.4GHz 帯
周波数搬送方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
伝送距離	最大半径 約 10m (障害物がない場合) ※ 1
対応プロファイル	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) ※ 2 AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) ※ 2 HSP (Headset Profile), HFP (Handsfree Profile) ※ 2
対応コーデック	SBC, aptX (ペアリング時に自動接続)
SCMS-T	対応
記憶可能なペアリング機器台数	8 台
連続待受時間	最大約 240 時間 ※ 3
連続音楽再生 / 連続通話時間	SBC: 約 10 時間, aptX: 約 8 時間 / 10 時間 ※ 3
環境条件	動作時温度 / 濕度   温度 5°C ~ 35°C / 濕度 20% ~ 80% (ただし結露なきこと) 保管時温度 / 濕度   温度 -10°C ~ +50°C / 濕度 20% ~ 80% (ただし結露なきこと)
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	185 × 47 × 50mm (突起部分を除く)
質量	約 231g (本体のみ)
保証期間	1 年間

※1 距離は、通信するBluetooth機器の性能やそれぞれのバッテリー残量、周囲の環境に依存します。  
※2 一台で音楽ファイルと通話ファイルを同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。  
※3 通信するBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために待ち受け/通話/再生時間が短くなる場合があります。

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

## 取り扱い上の注意

### ■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

### 警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

#### ●万一、異常が発生したときは

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

#### ●高温のまま放置しないでください

本製品は精密な電子機器です。高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

#### ●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。

また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください。所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

#### ●着信音量の設定には十分気をつけてください

携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

#### ●分解しないでください

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

#### ●接続に使用するコードを傷つけないでください

火災や断線の原因となります。

#### ●病院内や航空機の中などでは使用しないでください

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

## !**注意**

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

### ●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください

屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

### ●水気の多い場所での使用／保管はしないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

### ●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください

誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

### ●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

ご使用の車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

### ●充電中は、本製品および充電用USBケーブルの周りに物を置かないでください

発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

### ●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください

本製品は、パソコンや携帯電話など無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

### ●定期的に充電してください

本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。

バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。

### ●日本国外では使用しないでください

この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しては、一切お応じかねますのでご注意ください。

### ■その他：こんなことにも注意してください

- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

### ■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていることを確認してください。

●一方、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、エレコムAVDサポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、ペアリングの設定など)についてご相談ください。

●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エレコムAVDサポートセンターまでお問合せください。

### ■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。

●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

●リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

### ■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

### 困ったときは…

### 基本操作、ペアリング時

#### 電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

#### Bluetooth搭載機器とペアリングできない

①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。

②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

③リセットを試してください。リセットするには、電源オンのときに、曲送り、曲戻しボタンを同時に2秒間、リセットを知らせる音が鳴るまで長押しします。

リセットすると接続された機器情報が消去され、再度電源を入れると自動的にペアリングモードになります。

④接続相手から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試しください。

## 携帯電話利用時

### 着メロ/着信音が聞こえない

着メロが設定されているても、スピーカーからは通常の呼び出しが聞こえます。携帯電話に設定した着メロは利用できません。また、携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定(「接続相手も鳴動」などに設定)する必要があります。

### 着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。また、携帯電話側で「ハンズフリー」や「ヘッドセット」のいずれかで接続するように選択肢が表示された場合は、「ハンズフリー」で接続しなければ、マルチファンクションボタンを押しても着信が取れない場合があります。登録時にこの選択肢が表示された場合は「ハンズフリー」で接続をするようにしてください。

### 着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

### 通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、マイク入力が効かないよう手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、マイクからの音声が通話相手に聞こえません。

## AV再生時

### ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみると、スピーカーの音量を調節してみるとお試しください。

### オーディオファイルの音声が聞こえない

ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウロードしたサイトにお問い合わせください。

### 携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

## ユーザーサポートについて

### ■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずはご確認ください。

### 【よくあるご質問とその回答】

[www.elecom.co.jp/support](http://www.elecom.co.jp/support)

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

### 【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

#### エレコムAVDサポートセンター

TEL : 0570-022-022

FAX : 0570-033-034

#### [受付時間]

月~土 10:00~19:00 ※夏季、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。



お問い合わせの前に、次の内容をご用意ください。

・弊社製品の型番

・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番

・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

## 保証規程

### 1.保証期間

販売店